

2025年1月21日

内海造船株式会社

環境省・国土交通省による「ゼロエミッション船等の建造促進事業」に採択

内海造船株式会社（以下、「当社」）は、環境省・国土交通省による「ゼロエミッション船等の建造促進事業」に採択されました。クレーン能力増強等への設備投資額27億円（最大補助金額9億円）、2027年度の設備投資完了を予定しています。

本事業は水素、アンモニア、LNG、メタノール及び電力（バッテリー）等を推進エネルギーとする船舶（「ゼロエミッション船等」）の国内生産体制を世界に先駆けて構築し、市場導入促進による二酸化炭素排出量削減を進めるとともに産業競争力強化・経済成長を図ることを目的としています。

国際海事機関の定めた2050年頃迄のカーボンニュートラル目標を踏まえ2040年頃から2045年頃には海運会社等からの発注も重油燃料船からゼロエミッション船への切り替えが完了すると見込みます。この時点で当社は「ゼロエミッション船の内航フェリー及びRORO船の対応力において業界トップレベル」、「2050年頃迄のカーボンニュートラル目標に先んじて、2040年頃から2045年頃に全ての建造船をゼロエミッション船とするカーボンニュートラル」を達成すべく研究開発推進、生産体制整備、船用機器メーカー等との連携等の取組みを進めてまいります。

当社は国内トップクラスのフェリー、RORO船の建造実績を持つ造船所です。

「トラック、自動車による陸上輸送」を「フェリー、RORO船等による海上輸送」に切り替えるモーダルシフトにより二酸化炭素排出量を大幅に削減できます。

当社はゼロエミッション船の建造を進めるだけでなく、モーダルシフトによる二酸化炭素の排出量削減にも貢献してまいります。

<ご参考>

2024年1月9日発表 国土交通省「ゼロエミッション船等の建造促進事業の採択」

[https://www.mlit.go.jp/report/press/kaiji05\\_hh\\_000286.html](https://www.mlit.go.jp/report/press/kaiji05_hh_000286.html)

2024年1月9日発表 環境省「令和6年度ゼロエミッション船等の建造促進事業公募の採択結果について」

[https://www.env.go.jp/press/press\\_04198.html](https://www.env.go.jp/press/press_04198.html)

一般財団法人日本船舶技術研究協会「ゼロエミッション船等の建造促進事業」ウェブサイト

<https://pczes.jstra.jp/>